

第3回特別支援学校作業技能大会に参加しました

8月4日（火）、郡山市のビックパレットふくしまにおいて、県内の特別支援学校が参加して行われました。

本校からは、都合で参加できない生徒もいましたが、ビルクリーニングに2名、喫茶接客サービスに1名、作業製品展示に1名（他、参加者全員協力）で参加しました。



生徒たちは、大会参加に向けて、1年生は1学期の校内実習の時から、2年生は、産業現場等における実習を終えた6月末から、そして、夏季休業の期間は、休み返上で特別練習に取り組み、努力してきました。



ビルクリーニングのモップの技能検定では、水が垂れないようにモップを絞ったり、拭き残しがないように丁寧に拭くことを心がけました。実習



に取り組んでいたため、練習時間が不足していましたが、特別練習期間のがんばりが本番の結果に表れ、正しい手順で、最後までやり通すことができました



喫茶接客サービスの技能検定では、練習の時から、たくさんの言葉を正しく覚えるのに、大変苦勞してきました。大勢の観客の前で、緊張しながらも注文に応じ、接客にあたることができました。1つのフロアで他校の生徒と一緒に接客の仕事をしている姿は、とてもすてきな光景でした。

作業製品展示では、今年度開校の本校の紹介映像や作業製品展示紹介の合間に、普段行っているエコたわしの製作実演を行いました。見学者の方からの質問にも担当生徒が交代で対応することができました。

来年度も、このすばらしい体験をできることを期待しています。

